

議事録

案 件：第 22 回清流ルネッサンスⅡ佐鳴湖地域協議会

年月日：平成 25 年 3 月 21 日 13：30～14：40 会場：浜松総合庁舎 701 会議室

【参加者】

委員 25 名

行政関係者（委員以外） 11 名

一般傍聴者 2 名

記者 1 名（静岡新聞）

別紙のとおり

【概要】

今回の協議会では、議事「（1）平成 24 年度 地域協議会収支状況及び事業報告」、「（2）平成 25 年度 地域協議会予算編成方針及び事業計画（案）について」、「（3）清流ルネッサンスⅡ行動計画（改訂版）について」、「（4）佐鳴湖のみらいを育む会について」、「（5）その他報告事項」について、事務局より報告を行った。

【会長あいさつ】

- ・ 現在は佐鳴湖の浄化対策の一つの過渡期に当たる。新たに組織化した「佐鳴湖のみらいを育む会」では、市民と行政が一堂に会して議論し、次期計画の素案を作り上げるという新しい試みを行っている。平成 25 年度には、素案が出来上がり、素案をこの地域協議会に提案し、皆様のご意見を伺って、決定していきたいと考えている。

【協議内容】

（1）平成 24 年度地域協議会収支決算について

〔事務局から、資料 1，2 により説明〕

（会長）

- ・ ただいま、事務局から平成 24 年度地域協議会収支決算について説明があった。
- ・ これについて、ご意見やご質問があればお願いします。
- ・ 無いようでしたら、年度が明けてから収支が確定した時点で監査を受け、地域協議会で承認いただくことといたします。

（「異議なし」との声あり）

（2）平成 25 年度地域協議会予算（案）について

〔事務局から、資料 3，4 により説明〕

（会長）

- ・ ただいま、事務局から平成 25 年度地域協議会予算案について説明があった。
- ・ これについて、ご意見やご質問があればお願いします。

(委員)

- ・ 一つは、平成 24 年度で水質調査結果が悪化した地点のイメージがつかめない。平成 25 年度は、この悪化した地点について、調査回数を増やすこと、あるいは調査範囲を広げるというようなことは考えていますか。もう一つは、過去 2、3 度出た話で、不勉強で申し訳ないが、新川上流で浄化施設を作り、新川下流で窒素吸収のため葦を植えた。相対量が少ないため、影響が把握しにくいと思うが、平成 25 年度で更に効果を把握するような計画はあるか。

(事務局 (浜松土木))

- ・ ワースト 50 地点調査は、各年の経年変化を掴みたいため、調査時期を統一している。10 月から 11 月に実施している。今のところは、調査回数を増やすことは予定していない。
- ・ 今年度、水質や生物の調査をしているが、調査結果を総括し、今後の対応を整理した上で専門委員会にお謀りし、悪化している地点について重点的に調査が必要であるという話があれば考えていきたい。次回の協議会でご報告したい。
- ・ 過年度に設置した施設の浄化効果のモニタリングをしている。本日は資料を提示しておらず申し訳ない。浄化効果を広く PR するようなことを考えており、その資料を整理しているところである。整理が出来次第、ホームページ等に公開し、PR していきたいと考えている。

(会長)

- ・ ほかにございませんか。
- ・ 無いようでしたら、この議事を終了させていただきますが、よろしいでしょうか。
(「異議なし」との声あり)

(3) 清流ルネッサンスⅡ行動計画(改訂版)について

〔事務局から、資料 5、参考資料 1 により説明〕

(会長)

- ・ ただいま、事務局から清流ルネッサンスⅡ行動計画(改訂版)について説明があった。
- ・ これについて、ご意見やご質問があればお願いします。

(会長)

- ・ 無いようでしたら、清流ルネッサンスⅡ行動計画の改訂についてはこれまでも説明があったことですので、この議事を終了させていただきますが、よろしいでしょうか。
(「異議なし」との声あり)

(4) 佐鳴湖のみらいを育む会について

〔事務局から、資料 6、資料 7 により説明〕

(会長)

- ・ ただいま、佐鳴湖のみらいを育む会の検討内容やスケジュールについて説明があった。
- ・ これについて、ご意見やご質問があればお願いします。

(会長)

- ・ スケジュールのことですが、実質的には地域協議会で決定することではありますが、佐鳴湖のみらいを育む会で検討した内容を専門委員会や地域協議会で検討するというようなキャッチボールはやっていただけののですか。

(事務局（浜松市）)

- ・ 専門委員会や地域協議会を開催した後は、基本的に佐鳴湖のみらいを育む会を開催し、専門委員会や地域協議会で出された意見をもとに修正を行いたいと考えている。

(委員)

- ・ 今言ったキャッチボールは、スケジュール的には時間が厳しいと思うが、ぜひお願いしたい。

(会長)

- ・ 他にございませんか。
- ・ 無いようでしたら、この議事については以上といたします。
（「異議なし」との声あり）

(5) その他報告事項

〔事務局から、資料8、資料9により説明〕

(会長)

- ・ ただいま、2件の報告事項があった。
- ・ これについて、ご意見やご質問があればお願いします。

(委員)

- ・ コンクリートを打った後は、どうされるのですか。

(事務局（浜松土木）)

- ・ 元通り玉石を敷き詰める。その作業は既に完了し、水がせせらぐ状況になっている。

(委員)

- ・ 静大艇庫については、関係する方々にご苦勞、ご理解をいただき、大変難しいことでしたが、ありがとうございました。

(会長)

- ・ 他にございませんか。
- ・ 無いようでしたら、報告事項については以上といたします。

(会長)

- ・ 以上で、本日予定されていた議事は終了しました。ご協力をいただきありがとうございました。
- ・ 今後、次期計画を策定しなければならない。現在は佐鳴湖のみらいを育む会が中心となって検討を行っているが、来年度は地域協議会においても何度かいろいろな案が提示されることと思う。ぜひいろいろなご意見をいただき、よりよい次期計画を策定したいと考える。ご協力よろしく申し上げます。

(委員)

- ・ 最後に、鰻についてご報告したい。最近鰻の資源が乏しくなっていることが話題となっているが、専門家によると、川の鰻は壊滅状態であるが、少ないとはいえシラスウナギが遡上している。そのシラスウナギを供給しているのが、汽水域と海域の鰻ではないかという仮説が出ている。ひょっとしたら、浜名湖と佐鳴湖の鰻が、日本の鰻資源のかなりの部分を支えているかもしれないということで、佐鳴湖は重要な位置にあると思う。資源管理についてここでは申しませんが、日本の鰻資源の重要な位置にあるということを聞いてきたため、皆様にご報告します。

以上